

産業厚生

アンポ柿の安全に太鼓判

11月29日、アンポ柿加工再開の取り組みを確認するため事務調査を行いました。安全な原料柿の確保のため、加工前に2回の厳密な検査を行い、アンポ柿出荷前にも全量検査を実施し、安全のため徹底した検査を行うとのことでした。



あんぽ柿の安全を確認
(国見検査場)

12月12日には全議員が国見共撰場内検査場を視察し、検査の状況を確認しました。

総務文教

文化財を活用し地域づくりと町の活性化を

11月15日、町文化財の現状を確認するため事務調査を行いました。新たに指定された「塚野



阿津賀志山防塁の現地調査
(西大枝字下二重堀地内)



見学には整備が必要か
(貝田レンガ橋)

目城跡」や「貝田姥神沢旧鉄道レンガ橋」発掘調査中の「阿津賀志山防塁下二重堀地区」、屋根の損傷や枯損が心配される「岩淵遺跡」や「義経の腰掛松」を現地調査しました。

どの文化財も観光資源とするためには整備が必要であり、特に旧鉄道レンガ橋は国見峠長坂跡から貝田宿を一つとして貝田・大木戸地区の地域づくりとしてPRすべきという意見が出ました。議会としても町史跡を十分に把握し、町の活性化につなげる必要があります。

総務文教・産業厚生

婚活イベントを開催しては

1月15日、少子化対策の事務調査を行いました。平成25年度は、子育て支援として保育所の待機児童の解消や放課後子どもクラ



子どもは町の宝物(藤田保育所クリスマス会)

ブの拡充、くにみもたん広場の設置、乳幼児健診など母子保健の充実などに取り組んでいるとの説明がありました。委員からは、少子化対策として出会いの場や婚活イベントが必要であり、行政でも担当部署の設置など積極的な支援が必要という意見が出されました。

第57回町村議会議長全国大会 ～真の分権型社会の実現を目指して～



議会の動き

全国大会で八島議長が 福島復興を訴える



11月13日、東京・NHKホールで、全国の町村議会議長など約1700人が出席し、第57回町村議会議長全国大会が開催されました。八島博正議長（福島県町村議会議長会長）が本県を代表して「東日本大震災からの復興と大規模災害対策の確立に関する特別決議」を提案しました。特に、原発事故によるすべての被害・損害への賠償や原発事故の収束と確実な汚染水処理の対策などを求め、全国に福島復興と災害対策の強化を訴えました。

【写真右】特別決議を提案する八島議長
【写真左】町村議会議長全国大会

12月10日 ～13日	12月議会定例会開会
12月10日	1000年のまち。これからの100年のまちづくり基本計画報告会 広報編集委員会
12月12日	3.11大震災復興対策特別委員会（現地調査）
12月17日	叙勲・各種表彰受賞祝賀会
12月18日	東日本大震災復興復興対策推進国見町民会議役員会議 議会改革特別委員会
12月20日	新庁舎建設現場調査 あんぼ柿加工再開セレモニー
12月23日	阿津賀志山ビッグツリー点灯式
12月24日	正副議長委員長会議 義経まつり実行委員会
12月26日	東日本大震災復興復興対策推進国見町民議決起大会
1月5日	消防団出初式
1月6日	賀詞交歓会
1月7日	明日へ。復興・きずなイルミネーション「花音ライブ」&フィナーレ
1月8日	交通三団体交通安全祈願祭（桑折町） 広報編集委員会
1月9日	議会改革特別委員会 年始知事懇談会（福島市）
1月10日	国見地区建築業組合定期総会懇親会
1月12日	町成人式
1月14日	議会要請活動（復興局、県庁、東京電力）
1月15日	総務文教・産業厚生合同常任委員会 議会改革特別委員会
1月21日	広報編集委員会 議員懇談会 議会改革特別委員会
1月27日	県町村議会正副会長会議及び理事・監事会議（福島市）



1月14日、渡辺宏喜県土木部長に意見書を手渡し（福島県庁）

議会傍聴をしてみませんか

手続きは、受付簿に住所・氏名などを記入するだけで気軽に傍聴できます。

次の定例会は
3月6日開催予定です

詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。

TEL585-3295（直通）